実務セミナー

愛知県経営者協会

トラブルに強い就業規則でリスクに対応する！

就業規則の見直しと運用のポイント

労働関係法令や労働情勢・雇用環境は大きく変化しています。このような変化に対応して就業規則を整備することは、多種多様な人事労務に関するトラブルから会社を守ることにつながります。

本セミナーでは、自社の就業規則のリスクチェックを行い、**“トラブルに強い就業規則”に向けた見直しとその運用のポイント**について解説します。

※基本的な法令等を理解した上での内容の為、基礎的な内容の解説はありませんのでご注意下さい。

☑法改正に対応した就業規則の整備が完了していない
☑過去の就業規則を使い続けているため時代に即していない、新しいリスクに対応できていない
☑新しい時代の働き方や多様な人材対応に苦慮している

このままでは会社が多くのリスクを抱えることになりかねません！

日　時	２０２４年７月８日（月）９時３０分～１６時３０分（受付：9 時 15 分）
場　所	名古屋商工会議所ビル　３階　「第１会議室」 名古屋市中区栄 2－10－19（地下鉄東山･鶴舞線「伏見駅」⑤出口　徒歩５分）
定員	４５名（先着順）
講　師	ＨＲマネジメント相談所　稲垣謙二社会保険労務士事務所 代表　**稲垣　謙二**　氏 （特定社会保険労務士・中小企業診断士・産業カウンセラー）

内　容（予定）

１．就業規則が“会社を守る”
（１）昨今の環境変化を振り返る
（２）会社を守る就業規則とは
（３）増える問題社員への対応策

【お願い】
・自社の「就業規則」「賃金規程」「育児・介護休業規程」等をご持参ください。

２．“リスクヘッジ型”就業規則の改定と運用のポイント
（１）自社の就業規則のリスクチェック
（２）リスクヘッジ型の就業規則改訂ポイント
①不利益変更問題への対応
②試用期間、懲戒、退職・解雇規定を整える
③メンタル休職対応の休職規定
④労働時間管理と年休に関する規定のポイント
⑤ＳＮＳリスクに対応するための情報管理規定
⑥賃金に関する規定のポイント（ジョブ型対応）

３．法改正対策とこれからの人事労務に備える対策
（１）法改正と多様な人材対応で整備すべき規程
（２）雇用契約書の法改正対応
（３）同一労働同一賃金対策とパートタイム規程
（４）育児・介護休業対策
（５）新たな採用対策（ジョブリターン制度等）
（６）副業・兼業対策
（７）ＬＧＢＴＱ問題への対応
（８）その他

申込（概要）

参加費用	愛知経協会員：14,300 円　提携経協：20,900 円　その他：28,600 円（全て税込）
申込方法	WEB サイトからお申込み下さい。 ⇒ **https://www.aikeikyo.com**
問合せ先	愛知県経営者協会　会員サービス部　（052）221-1931　（担当：梶原）
その他	研修終了後、数日以内に請求書を発行します。請求書がお手元に届いてから、振込手続きをお願いします。 ※お申込みの詳細につきましては当会 HP よりご確認ください。

愛知経協　検索